

令和5年度 越前市服間小学校スクールプラン

校訓

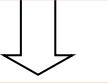
元気 本気 根気

学校教育目標

「元気 本気 根気」をめざし、自ら伸びようとする意欲と実践力のある児童を育成する。

めざす学校像

地域に根ざし、お互いに高め合い、まごころいっぱいの学校



めざす児童像

いつも元気、みんなつながり、ふるさとだけしき

学び続けることのできる教師

- *心も体も健康で、協働意識を持って取り組む。
- *児童と信頼関係を築き、感動や悩みを共有する。
- *プロ意識を持って新しい課題への研修に励み、子どもも主体の授業を創造する。
- *保護者・地域と協力し、児童の健全な成長のために尽くす。

越前市教育振興ビジョン

人間力を高める

教育の充実

確かな学力

- ◎少人数の利点を生かした、子どもの個性を引き出す授業と分かりやすく深まりのある授業
- 読書活動の充実

- ①達成感のある授業展開の工夫
 - ・漢字力・計算力等基礎力の確実な積み上げ
 - ・少人数の強みを生かした、能力に応じた個別指導
 - ・I C T機器等を活用し一人一人に応じた学習課題に取り組む授業

- ②学び合う子どもの育成
 - ・I C T機器等を効果的に活用して主体的・対話的で深い学びを行う実践研修
 - ・P D C Aサイクルでの学び合う授業研究（授業力アップ週間、年3回の実施）
 - ・インフォメーションボードの活用（百人一首・英語等）

- ③読書習慣の確立
 - ・朝読書、読み聞かせ、親子読書・読書月間の充実
 - ・読書意欲を高める図書館づくり

- ・授業が楽しく、よく分かる児童 90%以上
- ・学年の目標読書冊数を達成した児童 90%以上

豊かな心

- ◎命の大切さと相手を思いやる心の育成
- 目標に向けて粘り強く努力する子の育成

健やかな体

- ◎全校での運動と食育による体づくり
- 家庭と連携した健康増進と安全教育

地域と家庭の連携

- ◎地域コミュニティの中心となる学校づくり
- 家庭、地域と連携しての健全な生活習慣づくり

①道徳教育の充実

- ・特別の教科「道徳」の授業研修、授業公開
- ②人権の意義・内容を学ぶ学習の充実
 - ・児童主体の活動（縦割り班活動・全校あそび）
 - ・情報モラル指導

③体験活動の充実

- ・自分のよさに気づき自己肯定感を高める活動
- ・夢を持ち、夢に向かって努力することの素晴らしいことに気づくことのできる活動
- ④教育相談体制の充実
 - ・教員間の連携・協力、家庭との連携でいじめや不登校の未然防止、早期発見、早期対応
 - ・保護者のカウンセリング体制の推進
 - ・スクールカウンセラーとの連携強化

① 全校での体力づくり

- ・ひとりひとりがめあてを持ち、意欲的に楽しく取り組むことができる体力づくりの工夫
- ② 自ら鍛える子の育成
 - ・自らの目標を持ち、努力する体力づくりの推進
 - ・充実感や達成感を味わえる授業や体育の充実
- ③ 家庭との連携による健康な体づくり
 - ・「早寝 早起き 朝ご飯 睡眠」の徹底
 - ・好き嫌いのない望ましい食習慣の定着
- ④ 安全意識の醸成
 - ・登下校における安全指導の徹底
 - 「自分の命は自分で守る！」
 - ・災害に対する対応指導、避難訓練の励行

① ふるさとを愛する心の育成

- ・服間の自然、歴史、伝統文化の体験学習の充実
- ・地域の方とのふれあい活動を通しての米づくり、野菜づくり、花づくりとその活用と広報活動
- ・地域の方との協働による学びの充実
- ・地元大学との連携

② 地域に開かれた学校づくり

- ・たより、HPなどによる適時・適切な情報発信
- ・家庭・地域・学校協議会との連携と学校評価の活用

③ 家庭との連携による健康な心づくり

- ・市の「インターネット十カ条」を元にして各家庭で作成した、「我が家のルール」の遵守

④ 認定こども園、近隣小中学校との連携

- ・情報交換による円滑な接続と業務の改善

- ・友達と協力して行う活動を楽しいと感じる児童 90%以上
- ・学校が楽しいと感じる児童 90%以上

- ・「みんなで走ろう」「みんなでとぼう」の目標が達成できた児童 90%以上
- ・安全に気をつけて生活できた児童 90%以上

- ・地域の人材活用 学年毎に10人以上 100%
- ・ゲームやネット利用について、「我が家ルール」が守られた児童 90%以上

<業務改善のための取組>

退庁時間の設定（19時）

ノー残業デーの完全実施（水曜日）

学校行事等の精選、学校・保護者間の連絡等のオンライン化による業務のスリム化

「チーム服間」を機能させた個別対応の共同化・迅速化